



〈 学校教育目標 〉
自分とふるさとに誇りをもち、
未来を生き抜く“チカラ”の育成

上関町立上関中学校
学校だより No. 9
令和7年9月19日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

生徒の手でつくりあげる運動会



12日（金）から小中合同運動会の練習が始まりました。前回の学校だよりでもお知らせしたとおり、今年度から中学校3年生が1種目を2人で担当し、競技の内容の説明や練習の指示など例年以上に児童生徒の手でつくりあげる運動会になるように工夫をしています。



12日（金）には開閉会式、短距離走、大玉転がしの練習を行いました。去年にはない初めての取組にもかかわらず、担当した生徒は2人で役割分担をしながら、スムーズに練習を進めていきました。それを支える生徒もすばらしく、担当の生徒の説明や指示をしっかりと聴き、動きやすいように協力する姿が見られました。17日（水）には小中合同で大玉転がしの練習を行いました。同じように中学生の担当が指示をしながら

の練習でした。中学生は小学生を上手に導き、その姿に小学生が憧れる。そのような様子が見られる大変よい時間でした。

担当した生徒は、「説明したり、指示したりするのは大変で、先生の苦労がよく分かった。」という感想を述べていました。

これまで教員主導で行ってきたことを生徒に委ねることで、改めて子どもたちのもつ可能性を感じることができました。これから9月27日（土）の本番に向けて、小中学生と一緒に、そして生徒が主体となって練習を進めていきます。運動会の最後には地域の方と一緒に「上関大橋音頭」を踊ります。ぜひお越しいただき、児童生徒の輪に入っていいただければと思います。



英語暗唱・弁論大会

12日（金）には、上関町総合文化センターで大島郡、柳井市、熊毛郡、光市の各中学校の代表が英文を暗唱したり、英語で自分の考えを述べたりする「山口県中学校英語暗唱・弁論大会第8地区予選大会」が開催されました。上関中からは弁論の部に宗正さん、暗唱の部に川根さんが出場しました。



宗正さんは「Opportunity Has Hair in Front Only」（チャンスの女神は前髪しかない）という題で、夏休み中に参加したオーストラリアのホームステイでの経験を交えながら、「英語での会話に積極的に取り組んで自分の夢を実現させたい」という思いを表現しました。

川根さんは「Spirit in the Sky」という題の英文を暗唱して発表しました。話のあらすじは「アメリカ・イアハート」というパイロットの女性が女性初の大西洋単独横断など様々な挑戦をしていき、最終的には単独での世界一周に挑戦したが、その途中で消息をたったものの、その女性の挑戦する気持ちは語り継がれているというものです。

参加者は各校の代表28名、その後ろには多くの観客がいる中での発表でした。2人とも夏休みからの練習の成果を発揮し、ジェスチャーを交えながら観客の方を見て堂々と発表しました。宗正さんが3位に入賞することができました。



地域を素材とした学習を進めています。

学校には、国語などの教科の学習に加えて「総合的な学習の時間」という教科等で学習したことを生かして学ぶ時間があります。学習内容は各校に委ねられており、上関中学校では「地域を素材とした学習」に取り組んでいます。

1年生は「上関の魅力を発信する」というテーマで学習を進めています。5月に朝鮮通信使船が来港したことをきっかけに、上関の朝鮮通信使の歴史をPRすることにしました。朝鮮通信使について調べパンフレット（日本語版・英語版）にまとめ、おもてなし料理のレプリカを作成します。最終的には四階楼の展示の一部に加えていただく予定です。



2年生は「地域の資源を活用し開発する」というテーマで学習を進めています。上関の貴重な水産資源の一つである「車海老」に着目し、上関の車海老のおいしさを多くの人に伝える活動に取り組んでいます。栽培漁業センター、上関町、道の駅等の強力な協力を得て、12月6日（土）に道の駅で「上関車海老祭」を開催する準備を進めています。これからイベントの内容の検討、グッズ制作、CMづくり等に取り組んでいきます。

3年生は「地域に貢献する」というテーマで学習を進めています。今年度は、地域防災に着目し、安全に避難したり、避難所で安心して過ごしたりするために必要なことについて調査し、提案する活動に取り組んでいます。10月2日（木）15：35～上関小中学校の体育館で避難所設営訓練、12月9日（金）午後総合文化センター周辺の住民の方を対象に避難訓練を開催する予定です。

このように生徒は地域の中で、地域の方と一緒に学習を進めています。これからも、生徒の学習の様子をご覧いただいたり、ご助言をいただいたりできるとより一層学習が進むと思います。ご助力をお願いします。



4月からのボランティア参加人数のべ128回

上関中学校の生徒は、様々な地域活動にボランティアとして参加しています。6月の祝島磯遊びイベントでは、参加した小学生の見守りや活動の準備を行いました。8月の水軍祭りでは、ゴミの分別作業の手伝いを行いました。夏休み中には23日間にわたって放課後子ども教室で、実験などの活動の指導の補助、プールでの水遊びの見守りなどの活動



を補助しました。8月7日開催されたオレンジカフェでは、参加者へ優しく寄り添いながら対応し、活動を支えました。これからの時代を担う生徒たちには自分の住む地域の活動に自分のこととして取り組む気持ちが必要だと思います。その意味で今回の子どもの活動はとても価値があり、誇らしく感じます。上関にはこのような取組を後押しする雰囲気や環境が整っています。これからも様々な活動に積極的に取り組み、地域の担い手として成長してほしいと思います。

